

市民の要望には実現に向け取り組むべきでは

市長 要望に沿った形で施策を行いたいと考えている。



田中次廣 議員

議員 令和5年度の予算編成方針について。

市長 本市は、財源の多くを普通交付税や国・県支出金、地方債などの依存財源で賄うという脆弱な体質。今後は人口がますます減少し、少子高齢化が進んでいくので、より厳しい財源不足となる見通しである。このような状況にあつて、人口減少対策と、持続可能な地域社会の構築に関する事業を推進していかねばならない。令和5年度予算では、予算要求基準を設定し、通常経費の圧

縮を図り、必要な財源を確保するようにしている。令和5年度の予算規模を290億円程度と見込んでいる。

議員 厳しい財政運営になることから、予算編成でも無駄を徹底的に排除し、個々の事業の見直しが必要と思うので、もう一度確認していただきたい。今後、世界遺産センター（仮称）など多額を要する施設の建設も予定されている。施設を建設すると、維持管理費が必要になってくる。後年度に及ぼす財政負担等も十分考慮し、今後の建設事業等に取り組むべきと思うが。

市長 後年度を見据えながら対応できるような考え方の下、事業に取りかからなくてはいけないと思っている。

学校給食費の未納額について

議員 平成3年度末での未納所帯数と未納金は。

教育次長 令和3年度の

決算時で、6世帯26万6,540円、令和2年度までの未納分が56世帯291万630円、合計で62世帯、317万7,170円。

議員 未納金の取扱いについては、これまで学校給食会でも何回も取り上げられたが、対応がなされていない。今後、南島原市債権管理条例等も参考にしながら、学校給食会、教育委員会が協議を行い、適切に対応すべきと思うが。

教育長 給食費は子供たちの安心・安全な給食の原資になっていくので、未納金はしっかりと徴収をしていくべきと思っている。また、過去の未納金も結構あるので、前進するような取組をしていきたい。

議員 適正な債権の管理、保護者の負担の公平性の点からも、早急な対応をお願いしたい。



質問の様子を動画で見よう

自転車歩行者専用道路の完成後のビジョンについて

市長 島原半島一周ルートを県が中心に考えている。



井上修一 議員

自転車歩行者専用道路について

議員 将来的には、国交省のナショナルサイクルルートの認定を目指す考えはあるのか。

副市長 3市にも話があつているが、県が中心に考えている島原半島一周ルートを、将来的にはナショナルサイクルルートとして位置づけをしてやっていこうという話が上がっている。

議員 隣の島原市においても、国交省からの推進もあり、令和4年〜8年度、総事業費5億3千万

円かけて自転車歩行者専用道路として整備すること。本市としても島原市と十分に協議し、連携をとって進めていきたい。

建設部長 年間を通して除草、剪定、害虫駆除を定期的に行っているところである。

議員 その桜パークには島鉄から寄贈されたディーゼル車が設置されている。歴史的観点からも貴重な物だと思うが、風化が激しく劣化している。自転車歩行者専用道路利用者の一つの撮影スポットではないか。



島鉄から寄贈されたディーゼル車

ツトとして、改善する考えはないか。

かづさオートキャンプ場について

議員 年間の利用状況は。またキャンピングカーの利用はあるのか。

地域振興部長 令和3年度は803人が利用されている。キャンピングカーの利用はあるが、数までの把握はしていない。

議員 今、全国的にキャンピングカーの利用者が増え続けている。本市では、車中泊可能なRVパークの設置などの考えはないか。

地域振興部長 シーズンには多くの予約があり断るのに苦労したため、事業者と検討し進めている。

その他の質問

- ・地域猫対策について
- ・公衆トイレのコロナ感染予防対策について



質問の様子を動画で見よう